Sika Japan Seminar 2026

Building × Resilient × Future　脱炭素 × 長寿命化 × レジリエンス



開催日

2026.12.1 [火]

16:00~18:30

■オンライン開催　■参加料無料

申し込み期限　2026年11月24日 〈詳細およびお申込みは右下QRより〉

「サステナビリティ」と「防災・レジリエンス」

気候変動、脱炭素、そして激甚化する自然災害。社会が直面する課題に対し、建築と建設はどのように応えていくべきなのでしょうか。本セミナーでは、世界的に活躍する建築家 藤本壮介氏による基調講演「Between Nature and Architecture」を通じて、建築と自然が共生する未来のあり方を考えます。続くセッションでは、シーカ・ジャパンが、建築物とインフラの長寿命化、低炭素化、防災・レジリエンス向上を支える最新技術をご紹介。建築、防水、コンクリート、補修・補強の視点から、持続可能な社会づくりに貢献する具体的なソリューションをお届けします。
建築の未来を考えるすべての方へ。皆様のご参加をお待ちしております。


(c) Jan Buus

藤本 壮介　フジモト ソウスケ Sou Fujimoto

1971年北海道生まれ。
東京大学工学部建築学科卒業後、2000年藤本壮介建築設計事務所を設立。2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞（ラルブル・ブラン）に続き、2015、2017、2018年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。国内では、2025年日本国際博覧会の会場デザインプロデューサーに就任。2024年には「(仮称）国際センター駅北地区複合施設基本設計業務委託」の基本設計者に特定。
主な作品に、ブダペストのHouse of Music Hungary (2021年)、マルホンまきあーとテラス石巻市複合文化施設（2021年）、白井屋ホテル（2020年）、L'Arbre Blanc (2019年)、ロンドンのサーペンタイン・ギャラリー・パビリオン2013 (2013年)、House NA (2011年)、武蔵野美術大学 美術館・図書館 (2010年)、House N (2008年) 等がある。

詳細および
お申込みは
下記QRより

Xxxxxx information

CPDプログラム ID : 00615202（2単位）

第1部｜Special Keynote　建築家 藤本壮介氏

"Between Nature and Architecture"

第2部｜Sika Solution Session

サステナビリティと防災を支える建築用ソリューション

1.防水・レジリエンス　2.コンクリートを進化させる混和剤　3.災害に強い社会を支える建築用ソリューション

〈お問合せ〉シーカ・ジャパン株式会社 セミナー運営事務局 Mail : event@jp.sika.com

BUILDING TRUST